

特
集

地域から地域へ…還元され、活かされる。 歳末たすけあい・地域支えあい募金。



世田谷区社会福祉協議会が行っている“地域福祉活動団体助成金”という制度をご存知ですか？これは、地域のみなさまからいただいた歳末たすけあい・地域支えあい募金を原資に、世田谷区内で「地域福祉を推進するために活動している団体」や「これから活動を始めようとしている団体」の事業を助成するための制度です。今号では平成18年度に助成を受け、視覚障害者の日常生活・就労支援を行うために設立された「視覚障害者就労生涯学習支援センター」の活動の歩みを紹介いたします。

■ふるさとの地で視覚障害者の支援をしたい■

「生まれ育った松原で、視覚障害をお持ちの方一人ひとりがきちんと情報機器の使い方を学ぶことができる小規模なセンターを開設したいと思った」と設立に至った思いを語ってくださったのは、視覚障害者就労生涯学習支援センターの代表であり、唯一の常勤職員でもある井上英子さん（区立松原小学校卒）。井上さんは、大学卒業後、長い間視覚障害者の職業訓練施設で働き、現在はセンターを運営する傍ら、複数の大学院や専門学校で非常勤講師としてもご活躍されています。

甲州街道と井の頭通りの交差点に位置する同センターの設立に当たり、一番の問題となったのが、パソコン本体と視覚障害者が使える周辺機器を設置するための購入資金をどうするかということ。予算確保に頭を悩ませていた時に、社協のホームページを見て地域福祉活動団体助成金が団体の設立に掛かる経費も対象となることを知り、応募されました。

■地域の方の経験を活かし、多角的に支援■

センターの主な活動として、3ヵ月間みっちりパソコンの使い方や社会経済、ビジネスマナー等5科目を学び、またその間に就職活動の支援も行うという就労を目的とした講習

を年3期制（各期定員5名）で行っています。各科目の講師には仕事を退職された地域の方がボランティアで就き、それぞれの分野で培ってきた知識や技能を指導しています。また、もう少し簡単な日常生活に必要なパソコン技能の講習や、視覚障害者のパソコン操作の指導ボランティア育成など視覚障害に関わる多面的な支援を行っています。

■視覚障害への理解を深め、雇用の拡大■

特筆すべきは、企業・関係機関の方々を招き、各期中間と末に行われる3ヵ月間の研究及び身に付けた技能の成果発表会と、年に2回視覚障害への理解を深めるための「視覚障害者雇用・就労連続講座」の開催です。昨年7月に行われた講座ではなんと4日間に渡り延べ150名の方々が来場されました。



成果発表会の様子。多くの企業、関係機関の方々が参加。

これだけの人数が集まるのには、ハローワークと連携をして地道に情報提供を行っているということと、企業側も国が定める法定雇用率未達成のところも多く、今後新たに視覚障害者の採用を考えている企業が、視覚障害者の技能や就労に適した職場環境等を学ぶために参加をしているという側面もあります。

この講座を通して、環境を整えばパソコンを使ったデータ処理や台帳管理などにおいて十分に力を発揮できることを理解していただいた様々な企業等で採用に結びつき、設立1年目の18年度においては、なんと受講した15名全員が企業や福祉施設等に就職。今年度もこれまでの受講生は順調に就労に結びついています。また成果発表会を行う理由として、採用する側の障害への理解の普及ということだけでなく、「これまで培ってきた技能を多くの人の前でプレゼンテーションするということが、今後仕事を続けていく上で必ずプラスになる」と井上さんは言います。

■ **地域に開かれたセンターにしていきたい** ■

最後に今後の展望を伺いました。「設立からの2年間は、センターの柱である就労支援に精力的に取り組んできました。しかし、今後は、講師の確保や財政面など、恒常的な支援を行う基盤を整えるのに解決しなければいけない課題がたくさんあります。そのひとつとして、まずは少しずつ地域に開かれたセンターにしていきたいと考えています。具体的には、依頼をいただければ小学校などで点字や

アイマスクなどの出前講座をしたり、ご高齢の方々が集まるところで、自分に合った老眼鏡の選び方や、緑内障・白内障などの目の病気に関するお話などを通して繋がりを持っていきたいと考えています。また、当事者にとって地元で就職することは、仕事においても日常生活においてもメリットが多く、とても意義のあることだと思うので地元企業の開拓を行っていきたいです」と力強く語っていただきました。

ということで、今回の取材をきっかけに前号でも紹介をした“特技ボランティア”に登録をしていただきました。サロン・ミニデイや学校・福祉施設などへ出前講座（日時等調整の上）をしていただきますので、是非来てほしいというところがございましたら、まずは北沢地域社協事務所までご連絡ください。

平成19年度助成団体一覧（北沢地域）

東大原小学校ママさんワークショップ	39,000 円
ふたばの会	35,000 円
雑居まつり実行委員会	100,000 円
NPO 法人 POSSE	50,000 円
世田谷区難聴者の会	17,000 円
世田谷録音奉仕グループひびき	30,000 円
世田谷区重症心身障害児(者)を守る会	38,000 円
守山小学校おやじ組	45,000 円
B S L 研究会	28,000 円
特定非営利活動法人つどい	
東北沢つどいの家	80,000 円
池ノ上青少年会館協議会	42,000 円

※平成20年度地域福祉活動団体助成金の詳細につきましては、区報3月15日号（全区版）をご覧ください。

実際に就職された方の職場の様子。専門の機器を使いデータ管理を行っています。





歳末たすけあい・地域支えあい募金報告

共同募金の一環として実施いたしました「歳末たすけあい・地域支えあい募金」は、厳しい経済状況にも関わらず、地域の皆様や関係団体のあたたかいご協力により、たくさんの募金をいただきました。心より感謝申し上げます。なお、募金は下記のとおり配分されました。ここにご報告いたします。

募金総額 52,048,594円

募金額

平成20年1月30日現在

	募金額
世田谷区社会福祉協議会	52,048,594円
北沢地域全体実績	11,229,268円
梅丘	2,495,115円
代沢	1,475,729円
新代田	1,742,634円
北沢	1,212,700円
松原	1,745,570円
松沢	2,552,040円

配分内訳

対象	単価(円)	世田谷区社協	北沢地域社協
① 要支援世帯	1世帯8,000 +1人2,000加算	321世帯532名 2,990,000円	76世帯135名 726,000円
② 要支援世帯児童・ 中学校入学生徒	15,000	46名 690,000円	3名 45,000円
③ 母子生活支援施設 入居児童	8,000	110名 880,000円	24名 192,000円
④ 在宅要介護高齢 者介護者	6,000	1,335名 8,010,000円	281名 1,686,000円
⑤ 在宅重度障害児 (者)介護者	6,000	471名 2,826,000円	84名 504,000円
①～⑤の合計		15,396,000円	3,153,000円
20年度地域福祉活動費、19年事務費等		36,652,594円	



ご協力ありがとうございました。



地区社協情報

新たに1地区が設立されました。

●北沢地域で4番目の地区社協が設立

北沢地区社協

北沢地区社協の設立総会が、去る1月28日に開催されました。当日は、地域福祉推進員のほか、町会自治会長、高齢者クラブ会長など、設立に関わってくださった方々もかけつけてくださり、大勢の地域住民のみなさんに設立を祝っていただきました。19年度は、2月25日に住民懇談会を開催し、みなさんのご意見を今後の事業の参考にさせていただきました。



大野会長が就任の挨拶。

梅丘地区社協

●高齢者のエリア別交流会

11月16日(木)に「高齢者のエリア別交流会(豪徳寺IIA)」が、厚生会館で開催され、お茶席、折り紙などで楽しいひとときを過ごしました。



代沢地区社協

●高齢者&子どもわなげ交流大会

11月25日(日)に「高齢者&子どもわなげ交流大会」が、代沢小学校体育館で開催されました。会場には、0歳~90歳の方160名が集まりました。



松原地区社協

●ふれあいハイキング

秋晴れに恵まれた11月4日(日)、高尾山へハイキングに行ってきました。総勢40名が参加し、山頂ではネイチャーガイドによる自然探索ツアーもあり、交流を深めながら楽しい一日を過ごしました。



高尾山山頂にて。

●ふれあい講演会

11月25日(日)、梅丘中学校にて「ふれあい講演会」を開催しました。昨年話題となった「風林火山」ゆかりの武田家第16代当主、武田邦信氏を講師に、武田信玄公の知られざる一面が紹介され、参加者は興味深そうに聞き入っていました。



せたがや生涯現役ネットワーク協働事業

芸は地域を救う！

世田谷区との共催で行っている、中高年世代が知識や経験を活かし、地域活動へ参加できる社会づくりを目的とした事業です。



Part. 1 報告

趣味&特技お披露目見本市

11月28日(木)、北沢タウンホールに13組の特技ボランティアが集結。舞台発表と作品展示で自慢の“特技”を披露しました。来場したサロンの代表者は「ボランティアで来てくれる芸達者の方がこんなにいるなんて」と、とても驚いた様子。

また翌日には、福祉施設から「出演者の連絡先を教えてください」と事務所にお問



この日が特ボラとして初めての活動となった現役音大生2人による演奏。

い合わせがあるなど反響も上々。良いお披露目の場となりました。



Part. 2 告知

男の料理自慢

地域で活躍中の3つの男性料理グループが日頃の成果をお披露目します。単なる実演ではなく、手順の解説・レシピの公開といった調理に関することから、地域におけるグループ活動の醍醐味まで、熱い生の声をお伝えします。ぜひ会場の熱気を体感しに来てください。お待ちしております。当日は有料(100円)試食も50食限定をご用意しています！

日時：3月5日(水) 13:30~16:00

場所：キャロットタワー(三軒茶屋)4階
生活工房ワークショップルーム

※当日は、直接会場へおいで下さい。

問い合わせ：北沢地域社協事務所

新着情報！

サロン・ミニデイ交流会

♪ みんなのうたごえサロン2008

~みんなで歌おう！なつかしの唱歌・叙情歌・童謡♪~



毎年、多くの方々にご好評いただいているみんなのうたごえサロン。今年で5回目を数えます。何年経っても色褪せることのない名曲の数々を、思う存分歌いませんか？
なお、応募方法等の詳細は、5月25日発行の区報「せたがや」をご覧ください。

日時：平成20年6月13日(金) 13:30開演(※時間は変更の場合有り)

主催：うたごえサロン実行委員会 北沢地域社協事務所

ふれあいインフォメーション



HELP！赤ちゃんが大好きな方大募集！！

ふれあい子育て支援事業では、最近、小さいお子さんに対する活動が増えています。北沢地域にお住まいの赤ちゃんが大好きな皆様、ふれあい子育ての援助会員登録時研修に参加しませんか？活動してみたい方、詳しいことを知りたい方、北沢地域社協事務所へお電話を下さい！

Q.例えばどんな活動があるの？

お母さんの通院の間の見守り、保護者会や行事の時の弟妹の見守り、保育園、幼稚園の送迎やその後の見守り等♪活動の時間帯、頻度等、できる範囲でご登録いただきます。

Q.活動は自宅でないといけないの？

ご自宅でお子様をお預かりできない方でも利用者宅や公共施設等で、活動して頂けます♪

～これからの登録時研修予定～

3月26日（水）9:30～13:00 / 4月21日（月）13:15～16:45

場所：世田谷区社会福祉協議会（太子堂4-3-1）※要予約



ふれあいサービス長時間活動感謝状贈呈式



10月29日（月）、ふれあいサービスの長時間活動に対し感謝の意を表すと共に、その労をねぎらうための感謝状贈呈式が行われました。今回500時間表彰の対象となった獅子倉さんより、「利用会員の皆さんから元気をもらい、楽しく活動しています。相手の気持ちになって行動することを大切に、これからも活動を続けていこうと思います。」とあたたかいコメントをいただきました。

長時間表彰者（北沢地域協力会員）		
5000 時間	中里 多津江	宮本 幸徳
2000 時間	池上 美保	梅村 光子
500 時間		
相馬 文月	小野田 洋子	川路 睦子
真島 ヨ子	獅子倉 英子	宮原 深雪
内田 昌子	田島 くに子	土方 和恵



目の前で投げてもらえないよ～。

●二階堂高校文化祭に参加しました

二階堂高校（松原2丁目）の文化祭に今年も招かれ、展示部門と交流部門に分かれて参加しました。社協の紹介や、松原地区で活動するサロンやミニデイの活動紹介、作品展示などに加え、今年は高校生や来場者との交流を目的に「わなげ大会」を開催。3人一組となり17組が参加し、優勝は「松原ふれあいの家」で活動する「ミニデイおとこの台所」の3人でした。

きたざわまつりに参加しました

10月27日(土)と28日(日)の両日、「きたざわまつり」に参加し、社協事業のPRを行いました。27日は北沢タウンホールの1階ロビーで、展示やチラシ配布などを実施。翌28日は北沢公園にてまつり来場者を対象に「疑似体験コーナー」を設置しました。この日の疑似体験



ジュニアボランティアもお手伝い。



ブラインドウォークの様子

参加者数は57名。多くの子どもたちが、さまざまな装具を身に付けて高齢者の身体機能の低下を体験できる「高齢者疑似体験」、アイマスクをつけて視覚障害者の体験ができる「ブラインドウォーク」、そして「車いす体験」のすべてに挑戦してくれました。子どもたちを見ていると、障害や高齢でどれだけ日常生活に不便を感じるかを、体で感じて理解することができたのではないかと思います。この日は福祉学習支援者の方と、小学校4年生と6年生のジュニアボランティアが計5名参加し、疑似体験のお手伝いをしてくれました。

● ご寄付いただいた方々(10月～2月)

月 日	氏 名	金 額
10月5日	財団法人 小田急電鉄事業団 様	53,550円
10月29日	岩田 弘靖 様	73,740円
11月6日	東京土建下北沢分会 石森 久雄 様	3,000円
12月14日	山田 美保子 様	10,000円
12月26日	楽工房 様	25,000円
12月26日	日本キリスト教団 東京都民教会 様	35,067円

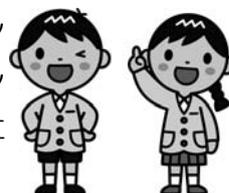
ご厚志に感謝申し上げます。

地域福祉推進のために活用させていただきます。

平成20年度

ジュニアボランティア募集！！

年間を通して行われる様々な催しにボランティアスタッフとして関わってくれる小学生(3年生以上)・中学生を募集しています。社協が携わるイベントやお祭りなどを通して地域の方々とふれあいながら、ボランティア意識を高めていくことを目的としています。お申し込みは北沢地域社協事務所まで。



電話 03-5465-7541

世田谷区社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、区民のみなさんと共に福祉のまちづくりを進める民間の福祉団体です。